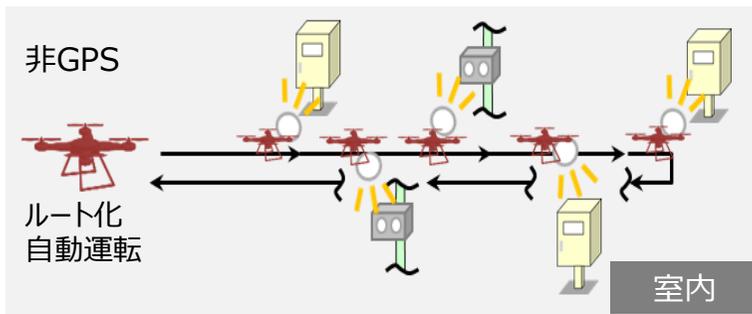


実施日 : 令和元年10月8日(火) 14:00~15:30(予定) 受付13:30~
実証概要 : 下水道施設(特に場内に多い非GPS空間)において、日常管理の効率化のためにドローンを活用し、計器類や設備の運転状況確認調査を行う。
実証フィールド: 新潟県新潟浄化センター(信濃川下流流域下水道)

【実証内容】

- ① **GPSを使わず**、自己位置推定と環境地図作成を行うVisual SLAM技術を用い、**完全自律飛行**で処理場内に設置された計装計器盤の撮影・計測を行う。(処理場室内、地下など)
- ② ドローンが得意とする「**浮遊しながらの定点観測**」により、計装計器盤の撮影によるデータ取得、有効性を確認する。



ドローン運転イメージ



使用予定機体

【構造】
全長(プロペラ含む) : 520mm
高さ : 220mm
重量(バッテリー含む) : 2.4kg



実験予定場所
(新潟浄化センター地下部)